

# ぱんたをさがせ

イメージをつかむ・共通点探し

ぱんたを みつけて、○を つけましょう。

ぱんた



〈おうちのかたへ〉ぱんたを記憶するということは、見本の姿を画像として覚えるのではなく、頭の中でぱんたの具体的なイメージが  
つくれるようになることです。見本と違うポーズのぱんたを探することで、ぱんたのイメージがわきやすくなります。

がんばり  
シール

## ぱんたの おうちに おきやくたん

おはなしを こえに だして よみましょう。

「3じに いちごを  
もって いくね。」  
にゃんこの ママが  
ぱんこに いいました。



ぱんこは、かえりみちで  
あった ぱんたに いいました。

「3じに、にゃんこの  
ママが くるって。」



ぱんこは ぱんたは、  
いえに かえりました。  
そのあと すぐ、  
ふたりの ママが  
かえって きました。



できたら、ページをめくりましょう。

3じに、げんかの  
チャイムが  
なりました。



①「にゃんこのママだ。」

②「いちごをもってきてくれたんだ。」

もんだい

①と②は、それぞれ  
だれがいったでしょう？

( ) に、 のシールを  
はりましょう。

がんばり  
シール

①  
  
ママ ( )

  
ぱんた ( )

②  
  
ぱんた ( )

  
ぱんこ ( )

## かんようくを よんで みよう

いきを のむ。



いきを はずませる。



おどろいて いきをとめる。



はげしく いきをする。



できたら、ページをめくりましょう。

〈おうちのかたへ〉 この時期の子どもたちは「ことわざ」にも興味を持つことが多いようです。将来的にも役立つ記憶なので、ことわざの表す場面をイメージしながら楽しく覚え、学びを広げていきましょう。



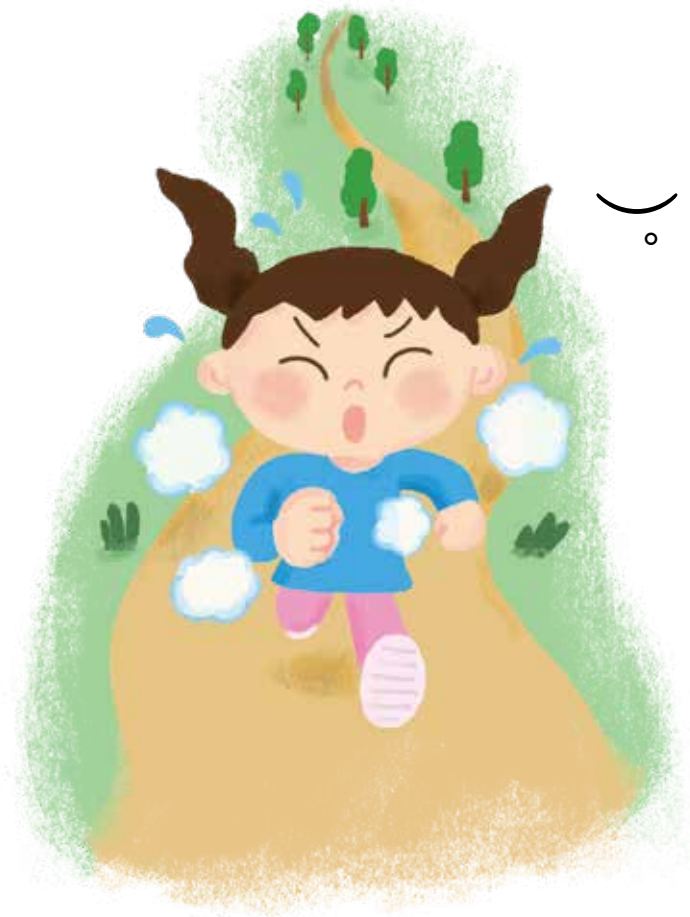


もんだい

( ) にはいる ことばを いいましよう。  
かける ひとは かきましよう。

がんばり  
シール

いそいで さかを のぼって、  
いきを ( )。



とつぜん めの まえに うみが ひろがったので、  
おもわず いきを ( )。

